

安全データシート

1 化学品及び会社情報

化学品の名称

: ラピアナ 濃縮カラムA

供給者の会社名称

: 三浦工業株式会社 三浦環境科学研究所

住所

: 愛媛県松山市北条辻864番地1

電話番号

: 089-960-2350

緊急連絡先

: コネクトセンター 089-979-1234

整理番号

: D10000140852

2 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的危険性

: 該当しない

健康に対する有害性

: 皮膚腐食性/皮膚刺激性

区分2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

区分1

皮膚感作性

区分1

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

区分1（呼吸器）

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

区分1（眼）

区分1（呼吸器）

環境に対する有害性

: 該当しない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

:

H315

皮膚刺激

H318

重篤な眼の損傷

H317

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H370

臓器の障害（呼吸器）

H372

長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害（眼、呼吸器）

注意書き

:

【安全対策】

P264

取扱い後は製品が付着した体の部位をよく洗うこと。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P261

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P272

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

【応急措置】

P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水/石けん（鹼）で洗うこと。
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P310 直ちに医師に連絡すること。
P333+P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。
P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
P314 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

【保管】

P405 施錠して保管すること。

【廃棄】

P501 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の特別管理産業廃棄物処理業者に委託して、廃棄すること。

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	濃度 (重量%)	CAS番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
酸化アルミニウム	60-90	1344-28-1	1-23	公表
銀	11	7440-22-4	—	—
酸化銀	1-10	20667-12-3	1-9	公表

4 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合：多量の水/石けん（鹼）で洗うこと。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

5 火災時の措置

適切な消火剤：水(霧状)、泡、二酸化炭素、粉末
使ってはならない消火剤：水(棒状)
火災時の特有の危険有害性：情報なし

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊 : 作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触を避ける。こぼれた場所は滑りやすいために注意する。

環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合は、掃除機、ほうき等で掃き集める。飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術部的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。飛散した粉じんを吸い込まないようにする。

安全取扱注意事項 : 「2. 危険有害性の要約」を参照する。

接触回避 : 「10. 安定性及び反応性」を参照する。

保管

安全な保管条件 : 日光から遮断すること。
その他については「2. 危険有害性の要約」を参照する。

安全な容器包装材料 : 輸送容器（ガラス）

8 ばく露防止及び保護措置

対象物質名称	管理濃度 (厚生労働省)	許容濃度 (日本産衛学会)	ACGIH
酸化アルミニウム	—	吸入性粉塵 0.5mg/m ³ 総粉塵 2mg/m ³	TWA 1mg/m ³
銀	—	0.01mg/m ³ (銀として)	TWA 0.1mg/m ³ (金属, 粉塵及びヒューム)
酸化銀	—	0.01mg/m ³ (銀として)	—

設備対策 : 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸用保護具 : 防塵マスク

手の保護具 : 保護手袋

眼及び/又は顔面の保護具 : 保護眼鏡(ゴーグル型)又は保護面

皮膚及び身体の保護具 : 保護衣

9 物理的及び化学的性質

物理状態 : 粉末

色 : 黒色、白色

臭い : なし

融点/凝固点 : 情報なし

沸点又は初留点及び沸点範囲 : 情報なし

可燃性 : 情報なし

爆発下限界及び上限界/可燃限界	: 情報なし
引火点	: 情報なし
自然発火点	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
pH	: 情報なし
動粘性率	: 情報なし
溶解度	: 情報なし
n-オクタール/水分配係数(log値)	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
密度及び/又は相対密度	: 情報なし
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし

10 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし
化学的安定性	: 推奨保管条件下では安定
危険有害反応可能性	: 情報なし
避けるべき条件	: 高温と直射日光
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし

11 有害性情報

急性毒性	
経口	: 区分に該当しない
経皮	: 分類できない
吸入（気体）	: 区分に該当しない
吸入（蒸気）	: 分類できない
吸入（粉塵・ミスト）	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分1
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 区分1
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
授乳に対する又は授乳を介した影響	: 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 区分1（呼吸器）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 区分1（眼） 区分1（呼吸器）
誤えん有害性	: 分類できない

12 環境影響情報

水生環境有害性 短期（急性）	: 分類できない
水生環境有害性 長期（慢性）	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 区分に該当しない

13 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた専門の特別管理産業廃棄物業者に委託して、廃棄すること。

14 輸送上の注意

国連番号	: ー
品名（国連輸送品名）	: ー
国連分類 （輸送における危険有害性クラス）	: ー
容器等級	: ー
国内規制がある場合の規制情報	: 該当しない

15 適用法令

毒物及び劇物取締法 :	該当しない
化学物質排出把握管理促進法 （PRTR法）	第 1 種指定化学物質 【銀及びその水溶性化合物】
労働安全衛生法	名称等を表示/通知すべき危険物及び有害物 【銀及びその水溶性化合物】 皮膚等障害化学物質等 【銀】

16 その他の情報

参考文献

- 一般財団法人日本規格協会 「JIS Z 7253 (2019)」
- 一般財団法人日本規格協会 「JIS Z 7252 (2019)」
- 日本ケミカルデータベース株式会社 「化学物質法規制検索システム」
- 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE) HP
- 化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS) 改訂7版

この安全データシート(SDS)は、改訂日又は作成日における最新の情報及びデータに基づいて作成しておりますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分ご注意ください。注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いはお控えください。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性等の記載内容に関しては情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

（最終ページ）